

令和6年4月15日発行

発行：社会福祉法人共生福祉会

制作：広報委員会

題字：渡邊健太さん

ひまわり

令和5年度を振り返って

- ・本館リニューアル工事完成
（年賀寄付金配分事業）
- ・事務所・職員室移設
- ・本館機械設置工事完成



令和5年度にA型カタログセットラインの機械を1号館に導入することになり、建物内全面工事をする事となりました。また、それに伴って事務所の移設をすることになり、1階に事務所、2階に多機能型支援員室（A型・B型・移行型・定着支援）を構えることとしました。20数年、1号館を共生福祉会の窓口としてきましたが、今回のことを機に3号館へと窓口機能を移すため、来訪者にも事務所がわかりやすいように外装塗装や看板設置を行いました。

従来、A型と他部署がバラバラだったため、日常のコミュニケーション機会が減っていましたが、これを2階の支援室に統合することでより多くの職員間コミュニケーションの充実を図れるようになればと思っています。

また、サンシャインワークス本館作業場にカタログラッピングセット機械の設置にあたり、関係者一同で安全祈願のための玉串拝礼を執り行いました。儀式が一通り終了後は、機械稼働のボタンをグリーンコープから本田専務さまと当法人理事長岡崎と一緒にボタンを押すといったセレモニーを行い、機械が稼働するのを皆で見守りました。私自身、このような行事は初めてでしたが、「人事を尽くして天命を待つ」ということわざにもあるように、まずはこれから人事を尽くしていきたいという気持ちが更にひきままりました。11月末より機械の操作の教育期間が始まり、年明けには一部の作業が開始しました。もう「待たなし」ですので、本格稼働に向けて尽力してまいります。（塚本）

A型 弓削での作業

令和5年8月～令和6年3月

サンシャインワークスが開所してから現在に至るまでに行っている作業で、グリーンコープ様の「丁合作業」というものがあります。簡単に説明しますと15～20種類程度のチラシを一つのカatalogにし、組合員様毎に注文書とセットしてクリアケースに入れるというものです。

この作業をこれまで人の手で行ってきたのですが、令和6年3月からは、全て機械が行う事になりました（15名程度の作業員は必要）。

それに伴い、作業場の改修工事や機械の搬入のため、令和5年8月24日～令和6年3月6日までの約半年間、弓削にあるグリーンコープ様の旧物流センターをお借りして作業をする事となりました。始めは環境の変化に戸惑う利用者も見られましたが、時とともに慣れていき、まるでサンシャインワークスの第二工場ができたかのような雰囲気になりました。

今回のこの経験は利用者・支援員ともに「やってみよう」の精神が鍛えられたのではないかと思います。また、今後の機械丁合作業にも活かしていきたいと思います。
（内田和）



合志市社協とのコラボ企画

令和5年

合志市社会福祉協議会からの依頼で、6月と9月にコーヒー講座を開催しました。

合志市に住む65歳以上の高齢者を対象に、地域参加と生きがいづくりとして講座が開催され、武蔵焙煎工房もお手伝いとして運営に携わりました。

第1回目は座学、2回目3回目はハンドドリッパー練習と自動焙煎機体験、4回目には南阿蘇の後藤コーヒーファームへ見学に行きました。皆さん『おいしいコーヒー』を求めて、豆の選び方や味の違いなど、熱心に話を聞いていました。

「ご近所さんだったね!」「このコーヒーメーカーがおすすめですだよ。」など、お互いに情報交換をする良い機会でもあったと思います。

これからもコーヒーを通じて地域交流の場となれるよう、職員・従業員一同頑張っていきたいと思います。（宮崎）



日本郵便年賀寄付金贈呈式が執り行われました。

サンシャインワークスの丁合作業を全自動化するにあたり、作業場となる「1号館」の改修が必要でした。この改修費用の一部は、日本郵便株式会社様から年賀寄付金による配分を受けることができました。その贈呈式が2023年10月11日に行われました。

贈呈式の会場となった1号館は、前日に改修工事が終了したばかりで、新しい床の塗料や資材の匂いがまだ残る中での贈呈式でした。日本郵便様側から5名の方にご臨席いただきました。またサンシャインワークスからは岡崎誠子理事長をはじめとする理事や監事の皆さんの他、利用者さんも10数名ほど作業の合間をぬって参加してくれました。贈呈式の様子は、後日新聞記事にもなり、大変貴重な寄付金の配分を受けたことを実感しました。寄付金を受けて改修された1号館には、贈呈式の翌日から全自動丁合機が搬入され、2024年2月から本格稼働しています。寄付金を受けて全自動丁合機の稼働が実現できたことに深く感謝するとともに、改修された1号館をこれからも大切に使いしていきたいと思っております。（岡崎）



改修中の様子



贈呈式

すまいる劇団 活動報告

令和5年9月16日

くまもと障害者労働センター様で7・8・9月に月1回夜市が行われ、近所の子供たちやご家族の方などが来られていました。今回ご招待いただき、すまいる劇団でエイサーを披露しました。皆さん、2回目の舞台という事で、暑い中でしたが、堂々と踊ることが出来ました。帰りに、出店を堪能し楽しむことが出来たのではと思います。（砂川）



新人職員を紹介します



職員名：艶島（勤続20年）

- ・グループホームサービス管理責任者
- ・相談支援専門員

オオタさん



A型支援員に配属された太田さんです。話題豊富でほめ上手、穏やかな人柄で利用者も安心して一緒に作業に取り組んでいるようです。おもに施設外作業で恵楓園清掃を担当しています。

イトウさん



A型支援員に配属された江藤さんです。気配りができ、行動力にあふれ、抜群のコミュニケーション能力の持ち主です。おもに物流センターでの施設外作業を担当しています。

マエダさん



グループホームの世話人に配属された前田さんです。朝のみの担当ですが、明るく元気いっぱい、利用者にも頑張るパワーを与えてくれます。優しい目で利用者さんの生活を見守っていきます。

ナカシマさん



事務に配属された中嶋さんです。穏やかな雰囲気です。事務所で売上管理や・電話対応・館内放送・備品の発注や管理などを担当しています。

A型 視察旅行 徳島県へ行ってきました!

令和5年7月9日~10日

今回、私は入社して一ヶ月余りで研修旅行に参加することになり、まだ慣れない環境と緊張で不安いっぱいでした。私は今まで高齢者福祉を8年ほど携わってきましたが、利用者の方々と旅行に行くのは、初めてだったので職員としての緊張感と責任を感じていました。

いざ旅行が始まってみると、いつも職場で見る利用者さん達の表情とは違い、とても生き生きと楽しそうな笑顔を見ることができたおかげで私の緊張も和らぎ、私自身も楽しむことができました。帰りの伊丹空港では、利用者さん達がはぐれないように見守り、誘導することに気を張りましたので少し疲れしました。

今回の旅行で利用者さん達の色んな一面を見ることができとても貴重な経験となりました。(太田)



B型・移行型の日帰り旅行 福岡に行ってきました!

令和5年9月22日

利用者さん20名と支援員7名でマリンワールドへの日帰り旅行を4年ぶりに行いました。待望の日帰り旅行とあって、参加者全員時間厳守、遅れることなく順調に過ごすことができました。小雨降る中ではありましたが、思い思いに水槽の中優雅に過ごす生き物を見てお土産選び、飲食を楽しめました。久々に会う、旅行会社の方、ガイドさんとの再会もあり、人のご縁も感じた良き時間を過ごせました。参加者の方の感想は「また行きたい」とのこと。次はどんな光景を楽しめるでしょうか。(津野)



令和5年度 寄付のお礼

- R5.7 坂本 久美様
- R5.7 アイティエス株式会社様
- R5.8 砂川 福子様
- R5.8 岡崎 民様
- R5.9 岡崎 誠子様
- R5.11 斎藤 弘美様

22年間ありがとうプレサージュ!

送迎車として活躍した日産プレサージュと、お別れすることになりました。たくさんの思い出をありがとう!



編集後記

2023年5月に新型コロナが「5類」に移行されました。行動制限がなくなり、少しずつコロナ前の日常を取り戻しました。

サンシャインワークスでも、旅行や外出訓練を再開しました。旅行先での皆さんの表情から楽しさが伝わります。元気で過ごせることへの「ありがたさ」を改めて感じます。

2024年も健康第一でみなさん元気に過ごしましょう。